

みんな芸特別企画 JNO Presents

ファゴットの室内楽 皆神陽太の調べ

Fagotto / Yota Minakami



Japan National Orchestra

ピアニストの反田恭平がプロデュースする「ジャパン・ナショナル・オーケストラ」のファゴット奏者 皆神陽太を中心に総勢6名で極上の調べを披露する。

2022. **9/19** (月・祝)

14:00 開演

13:00 開場

場所 **奈良県橿原文化会館
大ホール** (全席指定)

交通アクセス▶近鉄大和八木駅より徒歩約3分

料金 一般 **3,000**円
かしぶん倶楽部 **2,500**円
U30・障がい者割引(※) **2,000**円

※U30は公演日当日に30歳以下の方を対象としたチケットです。

※U30(30歳以下)・障がい者割引の方は、当日、身分証明書・障がい者手帳等の提示をお願いします。提示がない場合、一般料金となります。

チケット
発売日 先行販売 **8月8日(月)~14日(日)**
一般販売 **8月20日(土)~**

※公演当日は一般(3,000円)のみ販売します。

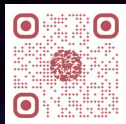
※未就学児の入場はできません。

※かしぶん倶楽部の販売は奈良県橿原文化会館のみで行います。

※イープラスでは座席の選択はできません。

チケット取扱

- 奈良県橿原文化会館 9:00~17:00
TEL 0744-23-2771
(先行販売初日電話受付13:00~)
- イープラス



その他

- 入場時に検温を実施し、37.5℃以上の場合には入場をお断りさせていただきます。
- 今後の新型コロナウイルス感染拡大状況によっては公演を中止する場合があります。

お願い

- 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として、チケットの所定欄に来場者氏名・連絡先をご記入ください。
- 会館内では必ずマスクを着用してください。
- 事前に検温を行い、発熱、せき、全身痛等がある場合は来館をお控えください。
- アルコール消毒液を設置しておりますので、入出場時には手指消毒をお願いいたします。

主催 ▶ 奈良県みんなでのしむ大芸術祭実行委員会

奈良県橿原文化会館・奈良県・公益社団法人日本芸能実演家団体協議会

演奏曲

© Kenryou Gu

プーランク：愛の小径 FP 106

フォーレ：ピアノ三重奏曲ニ短調 Op.120

マルティヌー：バレエ音楽「調理場のレビュー」他

Member

Fagotto **皆神 陽太**

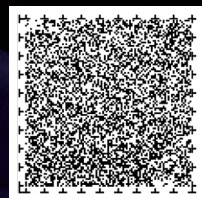
Violin 立上 舞

Clarinet 亀居 優斗

Cello 大島 奏

Trumpet 刑部 望

Piano 白河 俊平



Uni-Voice



©Kenryou Gu

ファゴット

皆神陽太 Yota Minakami

1993年茨城県ひたちなか市に生まれる。12歳よりファゴットをはじめ、岡崎耕治氏・吉田将氏に師事。東京藝術大学音楽学部卒業時に同声会賞を受賞。第33回日本管打楽器コンクールファゴット部門入選。第13回東京音楽コンクール木管部門入選。本選会にて新日本フィルハーモニー交響楽団と共演。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団首席ファゴット奏者および、ピアニスト反田恭平率いる Japan National Orchestra コアメンバーとして活動する傍ら、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団をはじめとする国内各地のオーケストラや宮崎国際音楽祭等に首席奏者として客演。2020年度より洗足学園音楽大学にて非常勤講師を務める。

NHK FM 「リサイタル・パッショ」出演。

Rainbow town FM 毎週水曜22:30～「らじおけ。」メインパーソナリティ。



©Tetsuro Goto

ヴァイオリン 立上 舞

Mai Tategami

東京藝術大学卒業時に同声会賞を受賞し、ハンズアイスラー音楽大学、ベルリン芸術大学大学院を最高点で卒業。多数の賞を受賞し、ソロ、室内楽奏者としても活躍。ベルリン放送交響楽団、ロンドンフィルハーモニー交響楽団(第2コンマス)を経て、新日本フィルハーモニー交響楽団アシスタントコンサートマスター就任。サイトウ・キネン・オーケストラにも参加。



©Taro Morikawa

チェロ 大島 奏

Kanade Oshima

横浜生まれ。桐朋女子高等学校音楽科を卒業後、渡欧しウィーン国立音楽大学チェロ科に入学。2019年、同大学院を首席で卒業。在学中にトーンキュンストラ管弦楽団のアカデミー生として研鑽を積む。オーケストラ奏者として、ズービン・メータ、セミヨン・ビシュコフ、フランツ・ヴェルザー・メスト、佐渡裕他と共演。ヨーロッパ、日本を中心にソリスト、室内楽奏者として活躍中。現在トーンキュンストラ管弦楽団契約団員。



©Tomoyuki Saito

トランペット 刑部 望

Nozomu Osakabe

桐朋学園大学を経てドイツ・ヴュルツブルク音楽大学大学院を修了。フランクフルト放送響、シュトゥットガルト州立歌劇場、読売日響などに賛助出演。元ヴュルツブルク・マインフランケン劇場管弦楽団契約首席奏者。山崎聡、田宮堅二、長谷川潤、Helmut Erb、Werner Heckmann、Jürgen Ellensohnの各氏に師事。



©Ayane Shindo

クラリネット 亀居 優斗

Yuto Kamei

東京藝術大学を卒業後、東京佼成ウインドオーケストラを経て、現在神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席クラリネット奏者。The Narmen Clarinet Ensemble メンバー。第90回日本音楽コンクール 第1位をはじめ、国内コンクールで多数受賞。青山音楽財団奨学生、瀬木芸術財団短期海外研修奨学生。



ピアノ 白河 俊平

Shunpei Shirakawa

金沢市出身。東京藝術大学・同大学院を卒業・修了。同声会賞・調律師協会新人賞を受賞。また在学中に、藝大定期 室内楽第42回に選出される。ソリストとしての活動のほか、室内楽奏者・歌曲及び合唱伴奏者として信頼を置かれ、声楽家の小林沙羅氏をはじめ多くの著名な音楽家と共演。様々な演奏会や音楽祭に出演している。東京都、金沢市在住。



Japan National Orchestra とは

ピアニスト反田恭平がプロデュースし、同世代のソリストとしても活躍する実力派アーティストに声をかけ2018年「MLMダブル・カルテット」としてスタート。

2019年「MLM ナショナル管弦楽団」として管楽器を加え再編成してコンサートツアーを行い、東京・サントリーホールで行われた公演では2000席が完売したことをはじめ、室内楽では異例の動員数をたたき出した。

2021年1月MLM ナショナル管弦楽団を Japan National Orchestra と改名。

2021年5月には会社組織を作りJapan National Orchestra 株式会社として奈良県を拠点に運営をスタートした。2022年2月に奈良県と「文化活動の振興に関する連携協定」を締結し、県内の小・中学校、高校等へアウトリーチを行い、上質なクラシック音楽鑑賞、体験、指導の機会を提供するなど地域貢献活動にも積極的に取り組んでいる。地域社会に親しまれ、愛されるオーケストラを目指し、年2回の定期公演に加えメンバー個々人のリサイタルシリーズを展開するなど常にアンサンブルの新しい魅力の開拓に挑戦している。

<https://www.jno.co.jp/>



文化庁 統括団体によるアートキャラバン事業
(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業)
「JAPAN LIVE YELL project」

主催：奈良県みんなでのたのしみ大芸術祭実行委員会・奈良県橿原文化会館・奈良県・公益社団法人日本芸能実演家団体協議会